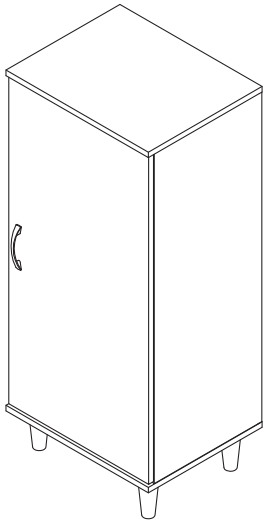
組立説明書 | Newワンドアシューズボックス（39448）

この度は、当社の商品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。まず始めに、下図に描かれた部材、部品が揃っているかをご確認ください。 万一不備な点がございましたら、ご購店にご連絡ください。※組立後の返品・傷によるクレームはお受けできませんのでご注意ください。

完成図



●プラスドライバーをご用意ください。
●2人以上で組み立てることをおすすめします。
●床や商品にキズがつかないように、やわらかい布等を敷いて作業を始めてください。
●木槌、ゴムハンマーなどを使用する場合はあて板などをあてがい、商品にキズがつかないように、その上からたたいてください。

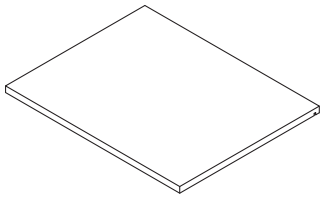
寸　法	幅450×奥行360×高さ1045mm
表面材	プリント紙化粧繊維板
脚	天然木
生産国	ベトナム

取扱上の注意
- 据え付けに際しては、湿気の多い所を避け、商品を水平に保つために必要な措置を講じること。
- 直射日光、又は熱を避けること。

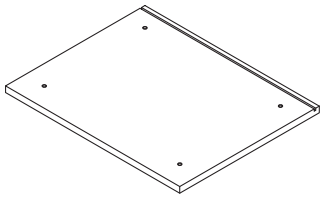
表示者　株式会社クロシオ
和歌山県海南市椋木119-2

■組立部材■

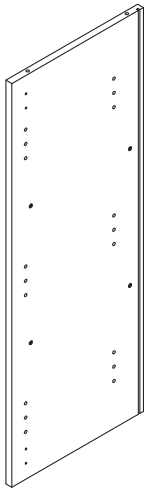
①天板×1



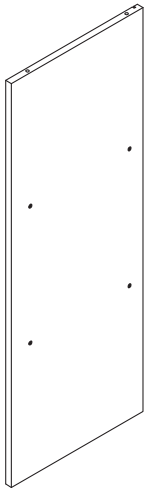
②地板×1



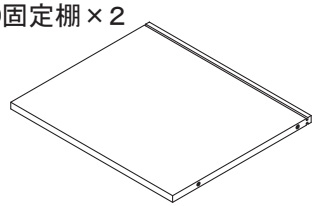
③左側板×1



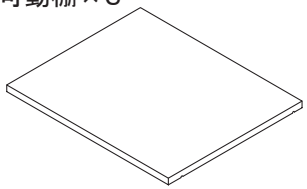
④右側板×1



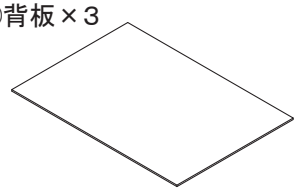
⑤固定棚×2



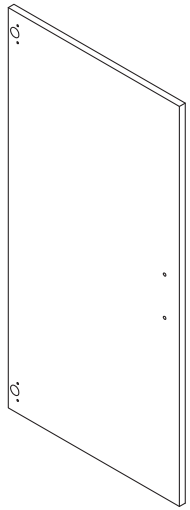
⑥可動棚×3



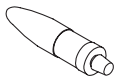
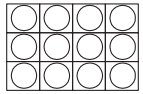
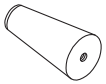
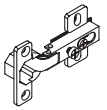
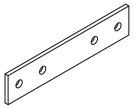
⑧背板×3



⑦扉×1



■組立部品■

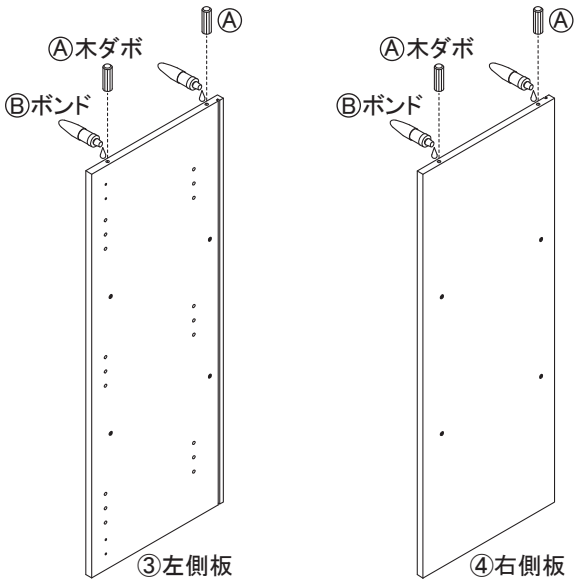
Ⓐ木ダボ×4	 Ⓑボンド×1	Ⓒ組立ネジ×12	 Ⓓビスかくしシール×12	Ⓔ棚ダボ×12	 Ⓕ脚×4	Ⓖ脚取付ネジ×4	 Ⓗスライドヒンジ×2
Ⓘスライドヒンジ取付ネジ×8	Ⓙ取手×1	Ⓚ取手ビス×2	Ⓛ横揺防止部品×6	Ⓜ横揺防止部品取付ネジ×6	 Ⓝ連結・転倒防止部品×2	Ⓟ連結・転倒防止部品取付ネジ×8	

※連結・転倒防止部品は、2台お買い上げ頂くとご使用いただけます。連結の際、ご使用ください。

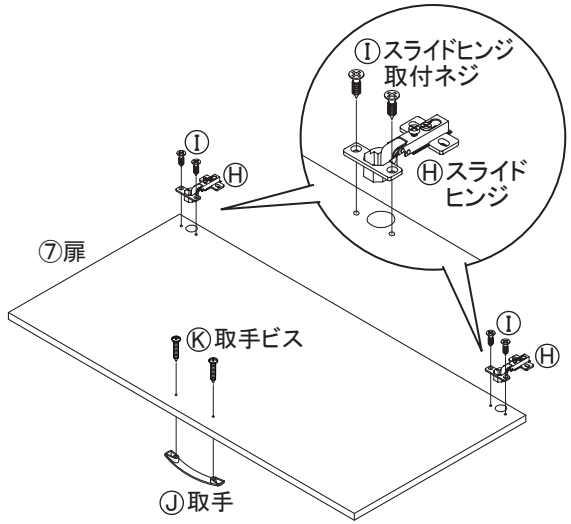
万一、商品に不備や不都合な点がありましたら、下記のフリーダイヤルにお電話ください。

0120-38-9640
発売元：株式会社クロシオ　受付時間：午前 9:00～午後 5:00（土曜、日曜、祝日は休みになります。）

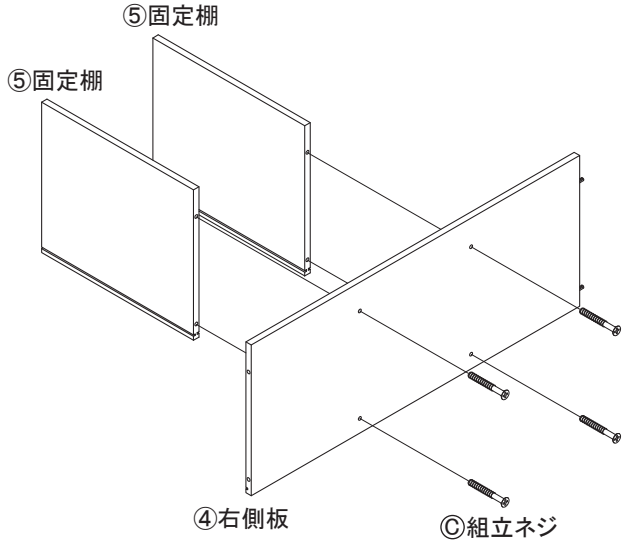
【下準備】 左側板・右側板に、木ダボを取り付けます。



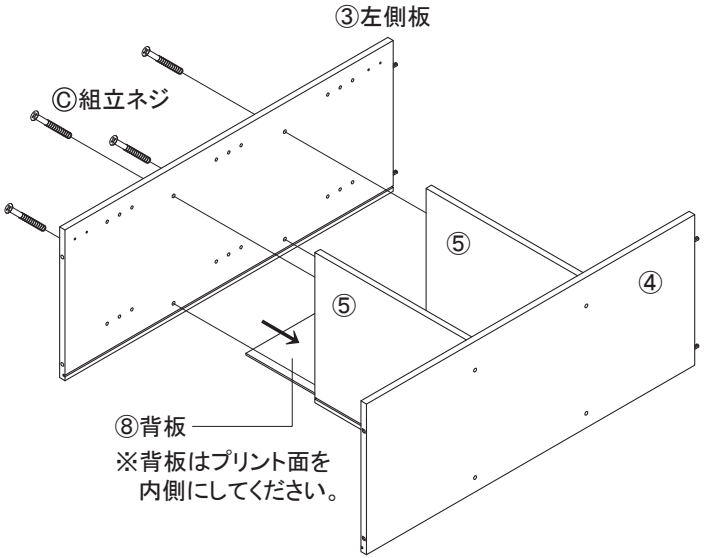
扉に、スライドヒンジ・取手を取り付けます。



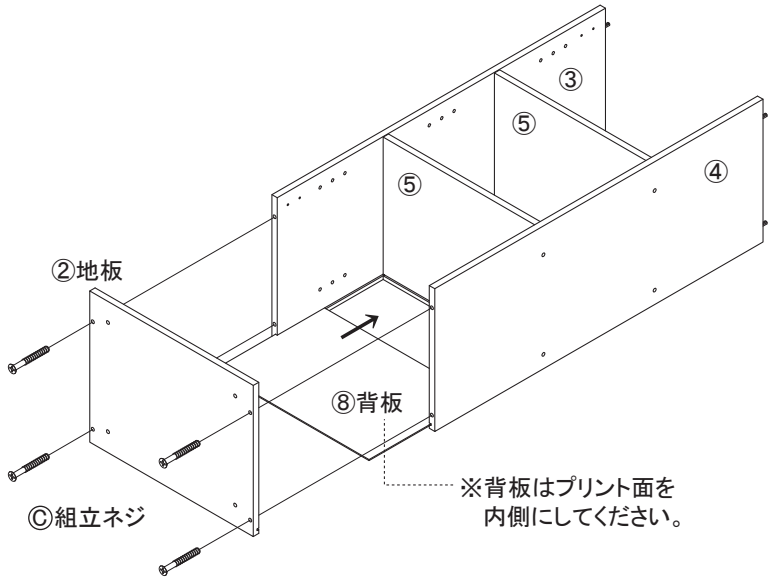
【工程 1】 右側板に、固定棚を取り付けます。



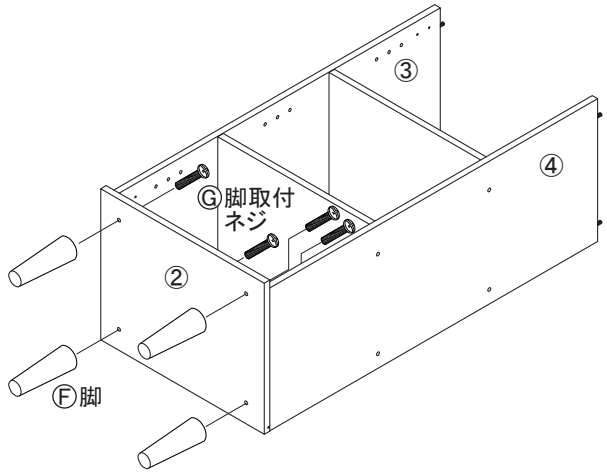
【工程 2】 背板を差し込み、左側板を取り付けます。



【工程 3】 背板を差し込み、地板を取り付けます。

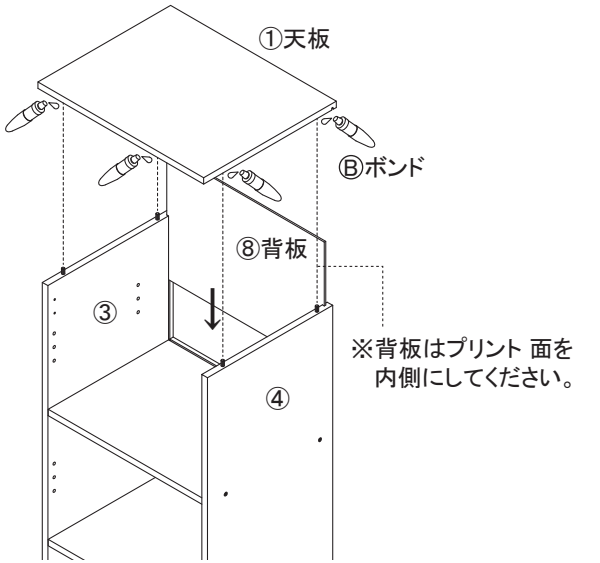


【工程 4】 脚を取り付けます。



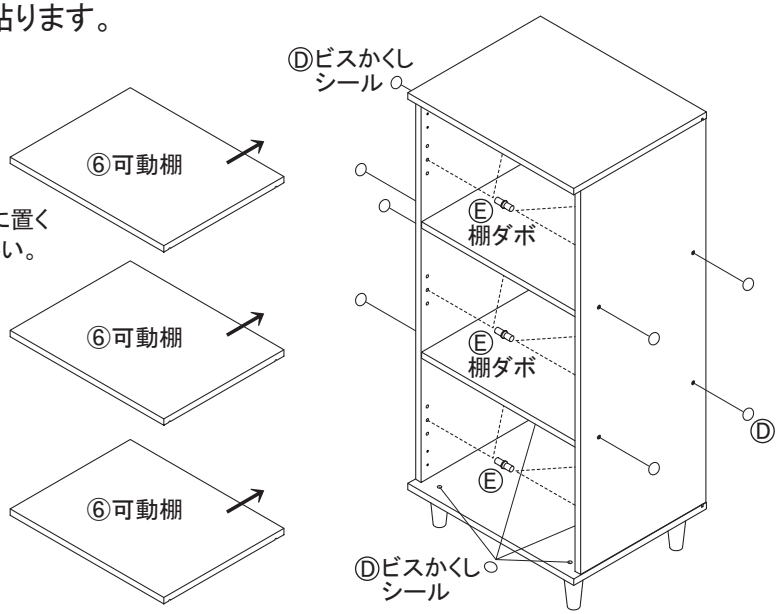
※2台を上下に連結する場合は、上に置く方の脚を取り付けないでください。
（連結については4ページに記載しています。）

【工程 5】 背板を差し込み、天板を取り付けます。



【工程 6】 お好みの位置に棚ダボを差し込み、可動棚をセットします。ビスかくしシールを貼ります。

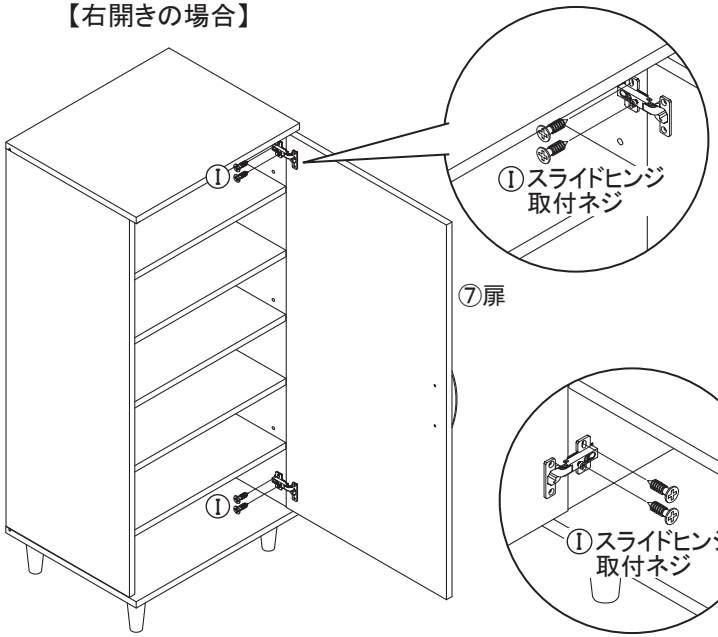
※2台を上下に連結する場合は、上に置く方の可動棚を取り付けないでください。（可動棚は連結後セットします。）



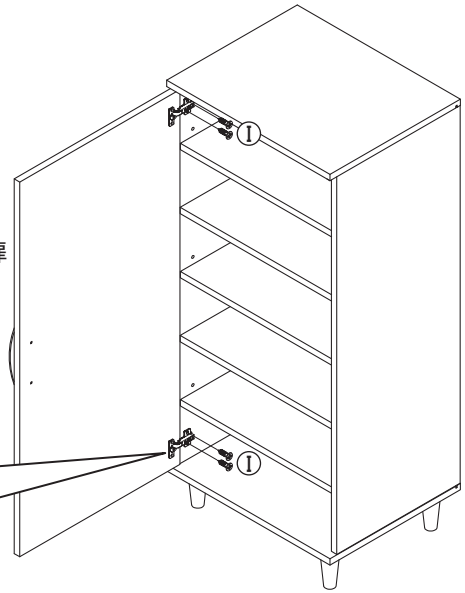
【工程 7】 扉を取り付けます。

※扉は左右、お好みの方に取り付けてください。次からの工程は【右開き】の図で説明しています。
※2台を上下に連結する場合、上に置く方は天地を逆に設置しますので、右開きと左開きを1台ずつにしてください。

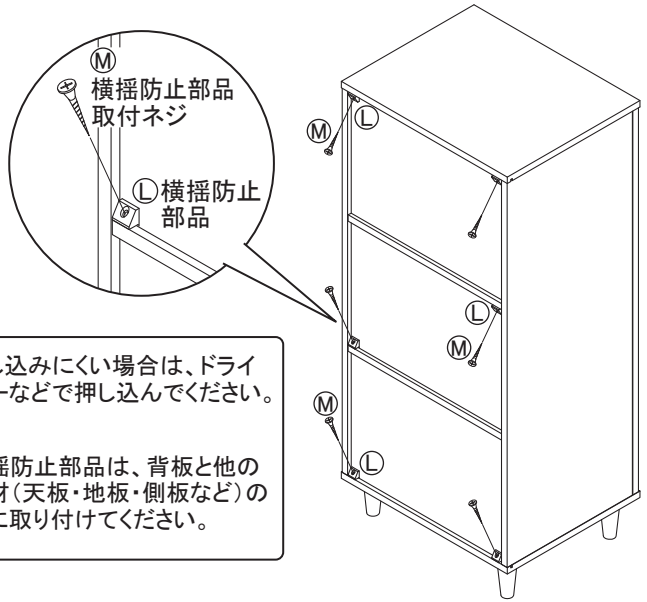
【右開きの場合】



【左開きの場合】



【工程 8】 背面に横揺れ防止部品を取り付けます。

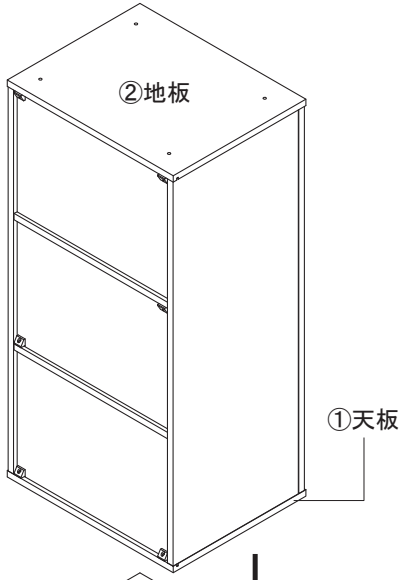


差し込みにくい場合は、ドライバーなどで押し込んでください。

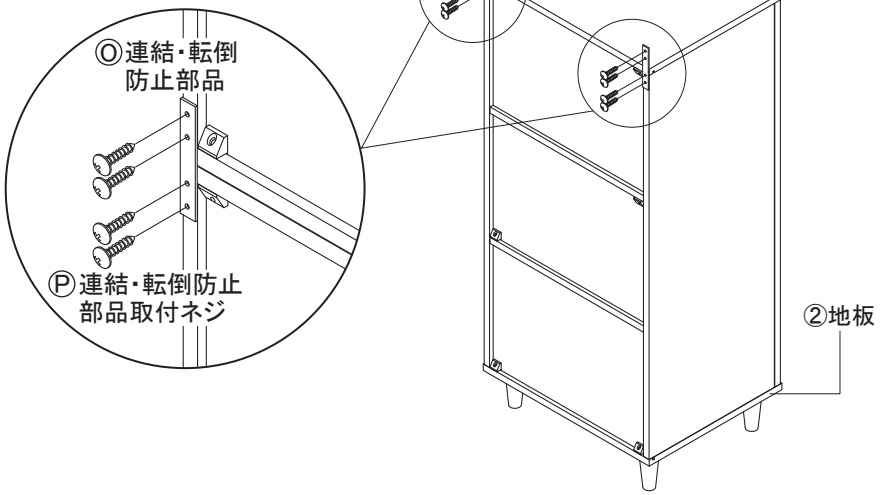
横揺防止部品は、背板と他の部材（天板・地板・側板など）の間に取り付けてください。

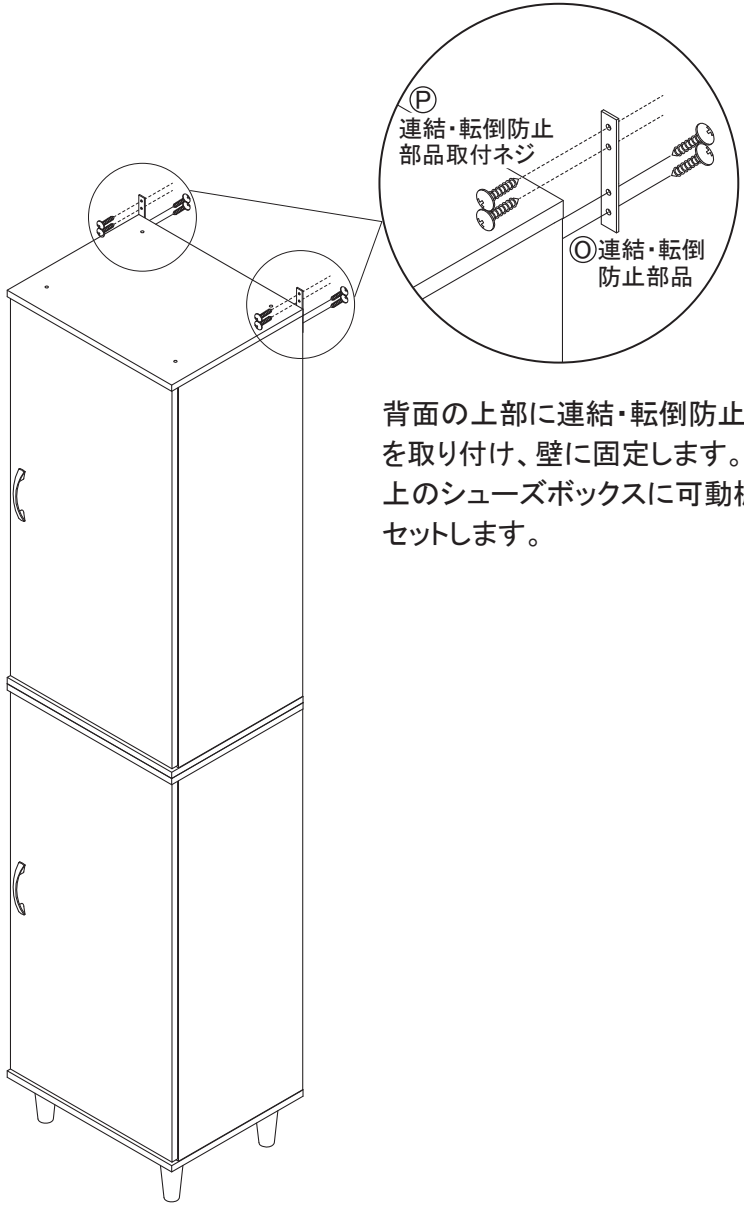
以上で完成です。ボンドが乾き接着するのに約12時間必要です。それまで商品の移動等にはご注意ください。

【2台ご購入のお客様へ】　2台ご購入頂いた場合、上下に連結が可能です。(Newオープンシューズボックス W45も連結可能です)
※連結する場合は必ず2人以上で行ってください。



上に置く方のシューズボックスは
脚と可動棚を取り付けないでください。
天地を逆にして設置し、背面に連結・
転倒防止部品を取り付けます。



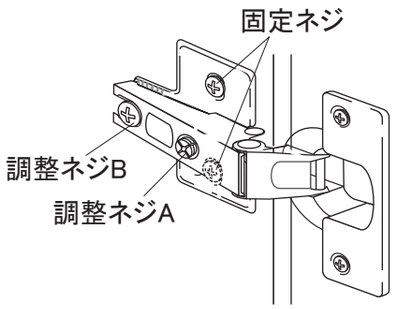


背面の上部に連結・転倒防止部品
を取り付け、壁に固定します。
上のシューズボックスに可動棚を
セットします。

扉の調整方法

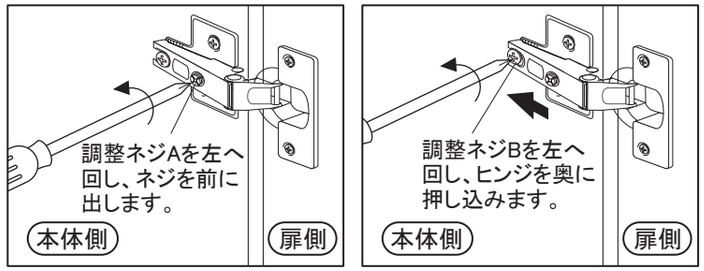
この度は、弊社の商品をご購入いただきありがとうございます。
扉の傾きやズレは、組立後、扉の調整（スライドヒンジの調整）が必要です。 説明書に従って微調整をしてください。

【各ネジの名称】



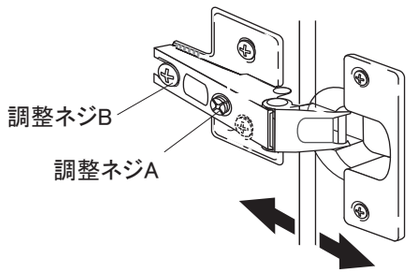
【お客様へのお願い】

下図のように、まず初期設定をしていただくと、スムーズに調整ができます。（出荷時の検品で、 調整ネジが初期状態になっていない場合があります）

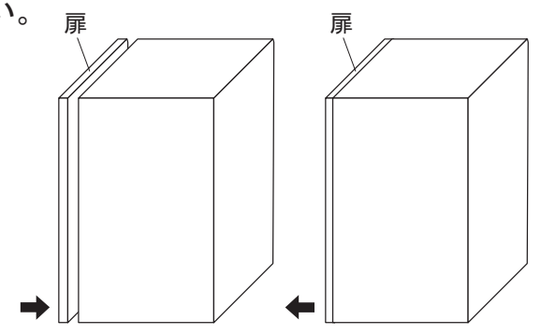


【扉の隙間の調整】

調整ネジA及びBのネジを緩めて調整をしてください。



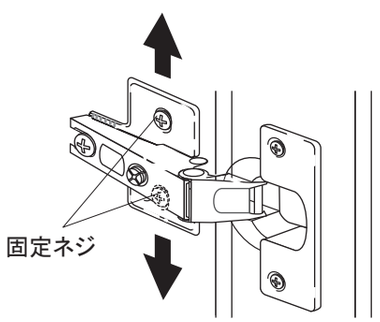
【商品を横から見た図】



調整が終わりましたら、Bのネジは確実に締めてください。
調整ネジBが緩くなっていると扉がはずれる可能性があります。

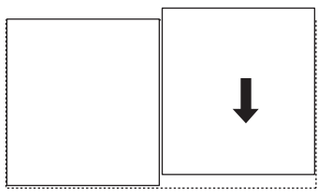
【扉の高さの調整】

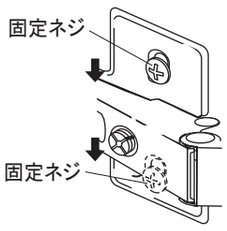
調整する扉側のすべての固定ネジを緩めて、高さを調整してください。



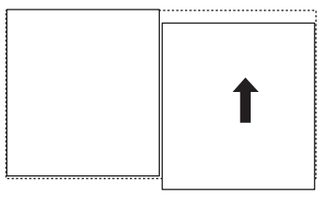
調整が終りましたら、
固定ネジを締めてください。

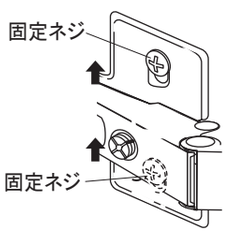
【扉を正面から見た図】





扉を下げる場合は、図のように固定ネジを緩め、扉を下げてネジを締めます。

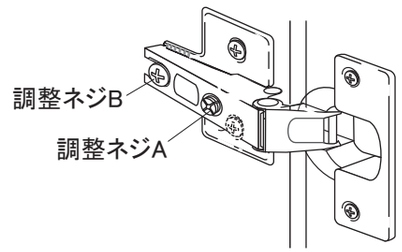
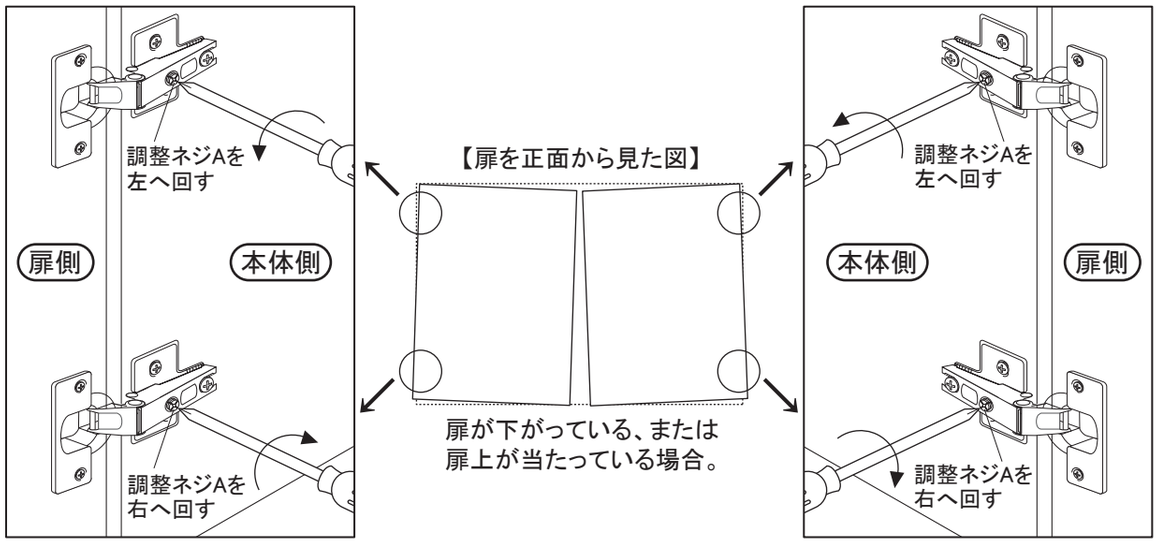
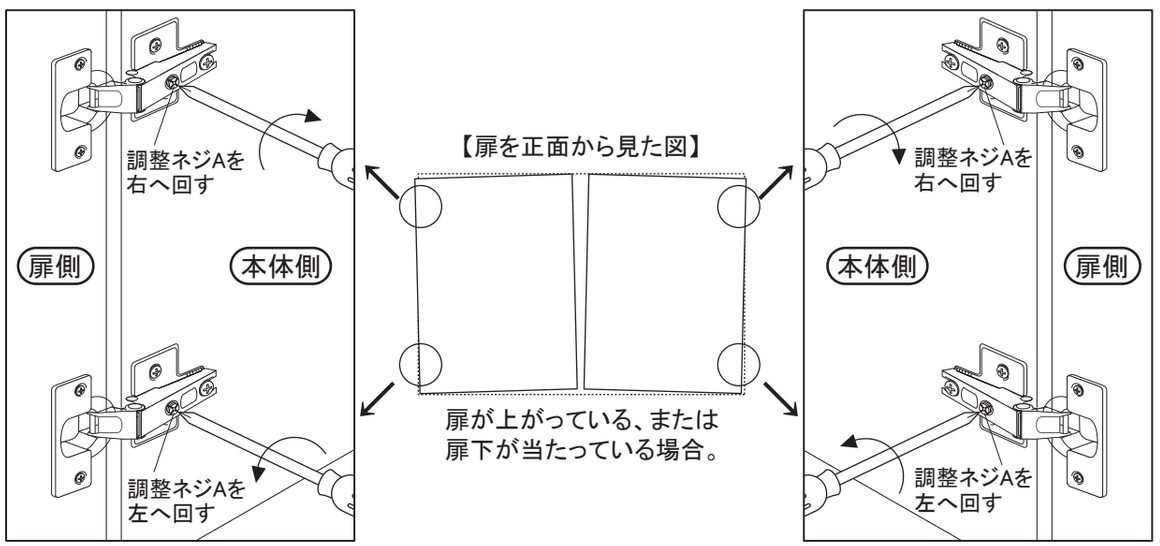




扉を上げる場合は、図のように固定ネジを緩め、扉を上げてネジを締めます。

【扉の傾きの調整】

調整ネジAを**左に回す** → 扉が**外側へ移動**します。
調整ネジAを**右に回す** → 扉が**内側へ移動**します。



調整が終わりましたら、Bのネジは確実に締めてください。
調整ネジBが緩くなっていると扉がはずれる可能性があります。